

March 1, 2022

2023年度H-1B抽選登録プロセスについての雇用主へのヒント
イアン・ネステルク著

米国移民局 (USCIS) は、2021年度H-1B申請から新しい抽選登録プロセス (H-1B cap registration process) を導入しました。このプロセスは2022年度のH-1B抽選登録にも継続され、きたる2023年度のH-1B抽選登録でも実質的に同じプロセスが継続される予定です。このプロセスのもと、2021年度はUSCISは274,237人の抽選登録を受け、そのうち一次選考で106,100人に当選通知を送付しました。その後USCISは2020年8月に追加で二次選考を行い、追加で18,315件に当選通知を出しました。2022年度は、USCISは308,613件の抽選登録を受け、一次選考で87,500件に当選通知を出しました。その後追加で二次・三次選考が行われ、2021年7月29日に27,717人、2021年11月19日に16,753人に当選通知を出しました。2022年度の三次選考の当選者の方々のH-1B申請の申請期間は、結局2022年2月23日までであり、当選者はそれまでのステータス維持に苦労され、また、当選通知の来ていなかった申請者は、追加の四次選考が行われて当選する可能性があるかどうかを最後まで確認し続けなければなりませんでした。

2023年度H-1B抽選プロセス

2023年度は、熟練労働者の需要が増していること、また米国の失業率が低下 (lower unemployment rate) していることから、さらに多くのH-1B抽選登録がされるだろうと見込まれます。2023年度の抽選登録は、2022年3月1日正午 (日本時間) に開始されます (リンクはこちら。March 1, 2022)。以下では、重要事項をいくつか確認していきます。

1. H-1B 登録者アカウント

- 2022年2月21日正午 (米国東部時間)、申請する会社 (登録者) はUSCISオンラインポータル (online portal) から新しいH-1B登録者アカウントを作成できるようになりました。代理人 (弁護士) は既存のアカウントを使用することができます。USCISは、詳細なパワーポイントを通じて、H-1B登録プロセスの概要を説明しています (リンクはこちら。detailed PowerPoint)。
- H-1B登録者アカウントを作成する際、登録者は "I am an H-1B registrant" を選択する必要があります。
- 登録者は、myUSCISの設定時にまだ会社情報を入力する必要はありません。会社情報は、H-1B抽選登録ポータルサイトがオープンする2022年3月1日から入力可能になります。

2. H-1B代理人 (弁護士) アカウント

- 代理人 (弁護士) は、既に使用しているmyUSCISのアカウントをH-1B登録にも使用可能です。
- 弁護士は、自身のクライアントがmyUSCISの「登録者」アカウントを持っており、またそのクライアントのフォームG-28 (委任状) を提出していれば、クライアントを代理して抽選登録を提出することができます。G-28の提出には、2段階認証プロセスがあります。すなわち、まず弁護士がオンラインでG-28を作成し抽選登録を準備すると、ワンタイムパスワードが生成されます。弁護士はこのパスワードをクライアントに通知します。クライアントがmyUSCISアカウントにログインして「代理人パスワードを入力」を選択すると、G-28の内容を確認できますので、そこで承諾するか拒否するかを選択することになります。
- G-28を承諾したら、次に抽選登録情報を確認できます。そこで、抽選登録を承諾するか拒否するかを選択します。

- 抽選登録を承諾したら、次に、会社の権限ある署名者が指定のボックス内にフルネームをタイプすることで電子署名を行います。クライアントがこの署名まで行った後、弁護士は登録料を支払い、登録を提出することができます。
- 抽選登録を承諾する際、会社の権限ある署名者は、偽証罪のペナルティーのもと、以下を証明することを要求されます。
 - 1) 抽選登録内容を確認したこと、登録に含まれるすべての情報が完全で、真実かつ正確であること、及び2) 抽選登録に記載された者が当選した場合、会社はその者のためにH-1Bを申請する意思があること。
- 1人の弁護士または代理人は、1つのアカウントで1人または複数のクライアントを管理することができます。ただし、弁護士アカウント1つにつき、指定できるユーザは1人のみです。

3. 抽選登録の準備・登録提出

- 登録期間は、2022年3月1日正午 (米国東部時間) から2022年3月18日正午 (米国東部時間) までです。
- USCISがこの期間に抽選枠の上限を満たすために十分な数の抽選登録を受けたと判断した場合は、この登録期間に提出されたすべての登録が抽選の対象となります (すなわち登録が2022年3月1日にされたか2022年3月18日に提出されたかは関係ありません)。
- 代理人、申請会社ともに、抽選登録ができるのは2022年3月1日からですが、それより前に、抽選登録のドラフトを確認し編集することは出来るようになる見込みです。
- 抽選登録が提出された後、ユーザーが登録内容を編集することはできません。しかし、ユーザーは個々のH-1B受益者の抽選登録を「削除」することはできます (受益者の名前の横にある「削除」ボタンをクリックします)。
- 一つの申請会社が登録できる総受益者数に制限はありません。ただし、1つの登録アカウントで登録できる受益者は250名までであり、さらに登録される場合はもう1つ登録アカウントを作成する必要があります。
- 抽選登録が完了し、登録料が支払われると、申請会社は登録したすべての受益者のリストを閲覧できます。各受益者には、19桁の確認番号が割り当てられます。
- 申請会社は、各受益者につき、その年の抽選で1回のみ登録することが可能です。2023年度から、抽選登録システム上で、重複チェック機能が追加され、登録登録の提出前に、重複して提出されていないかチェックすることが出来るようになりました。しかし、このチェックは提出前ドラフトに記載された受益者が、既にその申請会社が登録した受益者名のなかに載っているかどうかのチェックにすぎず、提出前ドラフト内に載る複数名の受益者の名前がダブっていたとしても確認してくれません。もし申請会社が、ある受益者について2つ以上の抽選登録を行った場合、すべての登録が無効とされますのでご注意ください。登録期間中 (2022年3月18日正午 (米国東部時間) 以前) に重複登録を発見した場合は、重複分を「削除」することで対応下さい。登録期間終了後は削除・訂正はもはやできません。

4. 抽選選考プロセス

- USCISは、登録期間終了後、一次選考を行います。2022年3月31日までに、当選した受益者の申請会社またはその代理人に当選が通知される予定です。申請会社およびその代理人は、myUSCISの設定時に、希望の通知方法(Eメール、テキスト)を選択することができます。当選した方についての2023年度H-1B申請書は2022年4月1日から提出可能です。
- 抽選に当選した申請会社または代理人には、USCISからEメールまたはテキストメッセージ(自身の選択した方法)で、以下の旨の通知が届きます。1) myUSCISアカウントにアクティビティがあり、2) 詳細を確認するためにmyUSCISアカウントにログインする必要があります。
- 登録者または代理人のmyUSCISアカウントには、登録された各受益者について、以下のステータスのいずれかが表示されます。
- Invalidated-Failed Payment(無効-支払不能): 抽選登録は行われたが、支払い方法が拒否された、照合されなかった、またはその他の理由で無効とされた。
- Submitted(登録済み): 抽選期間がすぎた後も、登録ステータスがSubmitted(登録済み)と表示される場合があります。これは、その選考の抽選で当選しなかったが、その年度末まで追加選考の対象となり続けることを意味します(抽選を通過した者のなかから提出されたH-1B申請数がH-1Bの通常枠または上級学位枠の割当てに満たないとUSCISが判断した場合、登録済みのステータスの者のなかから追加選考がされます)。年度末までには、すべての登録ステータスが、"Selected"、"Not Selected"、"Denied"のいずれかになります。
- Selected(当選): 2023年度H-1B抽選登録に当選し、H-1B申請書を提出することができます。
- Not-Selected(落選): 2023年度H-1B抽選登録に落選しました。H-1B申請書の提出には進めません。
- Denied(拒否): 申請会社またはその代理人が、同一年度の抽選において、一人の受益者のため2つ以上の登録を行った場合、"Denied"と表示され、すべての抽選登録が無効となります。

5. 登録アカウントに関する問題

- 昨年、一部のユーザから、myUSCISアカウントにアクセスできないなどの問題が報告されました。1) myUSCISアカウントにログインしても、空白の画面が表示される、または2) アカウントのどの機能にもアクセスできない、といったものがありました。
- これらの報告をされたユーザの中には、ブラウザとしてSafariまたはGoogle Chromeを使用していたが、Firefoxなどの別のブラウザに変えたり、myUSCISにログインする前にクッキーをクリア/削除したりしたことで、問題が解決したという方もおられました。
- H-1B登録手続き中に技術的な問題が発生した場合は、USCISコンタクトセンター(1-800-375-5283)に電話下さい(月曜日から金曜日東部時間午前8時から午後5時まで)。H-1B抽選登録手続き専用の電話回線は設けられません。また、アカウントのパスワードやアカウントのロック解除については、オンラインで問題対処することも可能です。

6. 最近の変更点

- 2022年2月25日、USCISは、2022年4月1日以降に申請されるH-1B申請書およびそれに付随するI-539、I-765、I-824等の提出書類は、各フォームごとに提出手数料を支払わなければならないと発表しました。
- USCISは、H-1B登録ツールの改訂案をOMB(Office of Management and Budget)に提出しています。コメントの提出は2022年2月22日まででした(87 Reg. 3321 参照)。

About the Author:



Ian Nesterukは、当事務所フェニックスオフィスのメンバー弁護士です。移民法分野において、就労ビザ、雇用ベースや家族ベースのグリーンカード申請に関して、様々なクライアントを代理しています。Hビザ、TNビザ、Eビザ、Oビザ、Pビザなど、様々なクラスの申請に経験を有します。雇用ベースのビザ申請については、主にテクノロジー産業において、優秀研究者、特別能力申請、国益免除などの経験を有します。連絡先は、以下です。
602-889-5358 INesteruk@dickinsonwright.com

CLIENT ALERT

March 1, 2022

1

EMPLOYER TIPS FOR THE FISCAL YEAR 2023 H-1B CAP REGISTRATION PROCESS

by Ian Nesteruk

U.S. Citizenship and Immigration Services (USCIS) introduced a new [H-1B cap registration process](#) for fiscal year (FY) 2021. This process was continued for the FY 2022 H-1B cap lottery, and it will be substantially the same for the FY 2023 H-1B cap lottery. For FY 2021, USCIS received 274,237 registrations and initially selected 106,100. USCIS then conducted a second selection in August of 2020 in which an additional 18,315 registrations were made due to a low volume of filing from the first selection. For FY 2022, USCIS received 308,613 registrations and selected 87,500. USCIS conducted two subsequent selections (27,717 on July 29, 2021) (16,753 on November 19, 2021). The filing period for the last selection in FY2022 closed on February 23, 2022, so the applicants have had to monitor an ongoing relocation of the goal post for H-1B filings and maintenance of status challenges.

FY 2023

The expectation in FY 2023 is for an even higher number of H-1B registrations based on the demand for skilled workers and the [lower unemployment rate](#) in the U.S. The FY 2023 electronic registration will open on [March 1, 2022](#) at noon (ET), and there are a number of important issues to consider, including but not limited to the following:

1. H-1B Registrant Accounts

- On February 21, 2022 at noon (ET), petitioners were able to create new H-1B registrant accounts through the USCIS [online portal](#). Representatives may use existing accounts. USCIS provides an overview of the H-1B registration process via a [detailed PowerPoint](#).
- When creating an H-1B registrant account, the petitioner must select the option, "I am an H-1B registrant."
- Registrants will not provide company information when setting up their *myUSCIS*. The company information may be provided starting on March 1, 2022 when the H-1B registration portal opens.

2. H-1B Representative Accounts

- [Attorneys/Representatives are able to create a myUSCIS account](#) prior to February 21, 2022, because representatives may use the same kind of account already available to them for other purposes.
- Attorneys may submit registrations on behalf of a client as long as the client has a *myUSCIS* "registrant" account and a Form G-28 is submitted for the client. Submitting the G-28 for electronic registration involves a two-factor authorization process. After the attorney prepares the registration and G-28 electronically, a one-time passcode is generated. The attorney must share the electronic passcode with the client, who must log into their *myUSCIS* account and select "Enter Representative Passcode" to review and accept the G-28.
- After accepting the G-28, the client will be instructed to review the registration information and either accept or decline the registration. Once the registration is accepted, the registrant's

authorized signatory will provide their electronic signature by typing their full legal name into a designated box. After the registrant electronically confirms the registration information and G-28 information, the attorney may pay the registration fee and submit the registration.

- At the time of accepting the electronic registration, the authorized signatory will be required to certify, under penalty of perjury: 1) that they have reviewed the registration and that all of the information contained in the registration is complete, true, and correct; and 2) that the authorized signatory, or the organization on whose behalf the registration is being submitted, intends to file an H-1B on behalf of the beneficiary named in the registration if the beneficiary is selected.
- One attorney or accredited representative is able to manage one or more clients under a single account. Only one user should be designated per attorney account.

3. Registration Preparation and Filing

- The initial registration period will be open from March 1, 2022 at noon (ET) until March 18, 2022 at noon (ET).
- If USCIS determines it has received more than enough registrations to meet the numerical cap limitations, all registrations submitted during the initial registration period will be included in the lottery (regardless of whether registration was submitted on March 1, 2022 or March 18, 2022).
- Both representatives and registrants must wait until March 1, 2022 to submit H-1B registrations. USCIS will permit users to review and edit draft registrations of beneficiaries before the registration is submitted.
- USCIS will not permit a user to edit a registration once it has been submitted. However, USCIS will permit a user to delete a registration of an individual beneficiary (by clicking the "delete" button next to the beneficiary's name) without impacting the registrations of other beneficiaries.
- There is no limit on the total number of beneficiaries that a petitioner may register. However, a single registration can only include up to 250 beneficiaries. Additional beneficiaries can be added to subsequent registrations for the same petitioner.
- Upon submission of the registration and payment of the registration fee, a petitioner is able to see a list of all beneficiaries they have registered. Each beneficiary is assigned a 19-digit confirmation number.
- A prospective petitioner can only **have one registration submitted per beneficiary per fiscal year**. For FY 2023, USCIS is adding a duplicate checker function to the electronic registration process, which allows a check before submission of the registration to try to spot duplicate submissions. This check compares the beneficiaries listed in the draft with any registrations previously submitted during the registration period. It will not check, however, for duplicates within that draft or between drafts. USCIS does invalidate all registrations submitted by a petitioner for a beneficiary if the petitioner submitted duplicate registrations for the beneficiary. If a duplicate registration is found while the initial registration period is still open (before noon ET on March 18, 2022), then it is possible to delete the extra registration. There is no way to correct the error after the initial registration period is closed.

4. Registration Selection Process

- USCIS will conduct the initial selection process after the initial registration period ends. USCIS intends to notify registrants and representatives with selected registrations no later than March 31, 2022, and the earliest date that FY 2023 H-1B cap-subject petitions may be filed is April 1, 2022. Registrants and representatives may select their preferred method of notification when setting up their *myUSCIS*.
- Any registrant or representative who submitted a selected registration will receive a notification from USCIS via email or text message (depending on the method of communication selected at the time of creating the *myUSCIS* account) stating: 1) that there is activity in their *myUSCIS* account; and 2) that they will need to log into their *myUSCIS* account to see details.
- A registrant or representative's *myUSCIS* account will show one of the following statuses for each registered beneficiary:
- **Invalidated-Failed Payment:** A registration was submitted, but the payment method was declined, not reconciled, or otherwise invalid.
- **Submitted:** A registration status may continue to show "Submitted" after the initial selection process has been completed. "Submitted" registrations will remain in consideration for selection until the end of the fiscal year (if USCIS determines that it needs to increase the number of registrations projected to meet the H-1B regular cap or the advanced degree exemption allocation, USCIS will select from registrations held in reserve to meet the H-1B regular cap or advanced degree exemption allocation). At the end of the fiscal year, all registration statuses will indicate either "Selected," "Not Selected," or "Denied."
- **Selected:** The registration has been selected to file FY 2023 H-1B cap-subject petition.
- **Not Selected:** The registration has not been selected to file FY 2023 cap-subject petition.
- **Denied:** USCIS will indicate "Denied" in situations where the same registrant or representative submitted more than one registration on the beneficiary's behalf for the same fiscal year. All registrations the registrant or representative submitted on behalf of the same beneficiary for the same fiscal year will be deemed invalid.

5. Registration Account Issues

- Last year, some users reported issues accessing their *myUSCIS* accounts, including: 1) seeing a blank screen when logging into their *myUSCIS* account; and/or 2) not being able to access any features of their account.
- Some of these reports were from users with Safari or Google Chrome as their browser, and some users have reported being able to resolve the issues by using a different browser such as Firefox or by clearing/deleting cookies before logging into their *myUSCIS*.
- Individuals encountering technical issues during the H-1B registration process may call the USCIS Contact Center (1-800-375-5283), which is available from Monday – Friday from 8 am – 8 pm ET. There will not be a separate phone line dedicated to the H-1B registration process. There is also an online option for addressing problems with the account password or unlocking the account.

6. Recent Changes

- On February 25, 2022, USCIS announced that all H-1B and H-1B1 petitions received on or after April 1, 2022, with accompanying filings such as the Form I-539, I-765, or I-824, must be accompanied by a separate filing fee payment for each Form.
- USCIS did submit proposed revisions to the H-1B registration tool to the Office of Management and Budget (OMB), and comments were required by February 22, 2022. (See 87 Reg. 3321).

About the Author:



Ian Nesteruk is a Member in the firm's Phoenix office. He practices in the area of immigration law, representing corporate and individual clients in connection with non-immigrant employment-based visas, immigrant employment-based visas, and family-based immigration. He has experience in a range of non-immigrant employment-based classifications including H, TN, E, O and P visas. His immigrant employment-based experience is primarily in the technology industry and includes recruitment-based cases, outstanding researcher and extraordinary ability petitions, and national interest waivers. You may reach Ian at 602-889-5358 or INesteruk@dickinsonwright.com.